

済生会山形済生病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問合せください。

管理番号	634
研究課題名	難治性下肢潰瘍に対する血液透析とレオカーナ同時療法 ー患者負担軽減と集学的治療実現への試みー
本研究の目的	血液透析（HD）とレオカーナの直列同時施行による治療時間の短縮が、患者の身体的負担、高気圧酸素治療（HB0）施行機会および診療報酬算定の効率性に与える影響を検討することを目的とした。
対象者	当院において、難治性下肢潰瘍に対し HD とレオカーナの直列同時施行を受けた血液透析患者
研究代表者	吉田麻美
当院の研究責任者	吉田麻美
実施（予定）期間	承認日 ～ 令和8年 12月 31日 まで
研究方法	令和8年7月から令和8年12月までに、当院で難治性下肢潰瘍に対して HD とレオカーナの直列同時施行を受けた患者さんを対象とします。診療録から治療内容、治療時間、HB0 の施行状況、治療中の血圧推移および転帰等を収集し、直列施行導入前後で比較します。本研究のために新たな検査や治療を行うことはありません。
研究に用いる 試料・情報の種類	本研究では、血液や組織などの試料は使用しません。診療録から、年齢、性別、傷病名、治療歴、レオカーナ施行回数・施行方法、治療時間、HB0 施行状況、治療中の血圧、患肢の転帰および診療報酬算定状況を利用します。
外部への試料・ 情報の提供・公表	研究に用いる情報を院外の研究機関へ提供することはありません。研究成果は学会や研究会等で発表する場合がありますが、個人を特定できる情報は公表しません。
個人情報の取扱い	研究に使用する情報から、氏名、患者番号、生年月日など、個人を直接特定できる情報を削除し、研究用の番号を付して管理します。研究成果を公表する際も、個人が特定される情報は使用しません。収集した情報は、当院の規定に基づき適切に保管・廃棄し

	ます。 本研究への情報利用を希望されない場合は、下記のお問い合わせ先までお申し出ください。利用を拒否された場合でも、今後の診療に不利益が生じることはありません。ただし、研究成果の公表後など、申し出の時期によっては情報を除外できない場合があります。
利益相反	本研究に関して開示すべき利益相反はありません。
お問合せ先	社会福祉法人恩賜財団済生会 山形済生病院 ME 機器管理室 研究責任者：吉田麻美 住所：〒990-8545 山形県山形市沖町 79 番 1 号 電話：[023-682-1111]